

RIFCR(リフカー)研修のご案内

～性虐待の理解と初期対応、話の聴き取り方を学ぶ～

性虐待を受けたのではないかとと思われる子どもから話を聴く事を大人はためらいがちですが、子ども達を性虐待から守るためには絶対にかかせないステップです。

性虐待の被害児を守るために彼らから何をどのように聴くべきなのか、また、児童相談所に通告後実施される司法面接で彼らに被害事実の詳細を語ってもらうためには、最初の聴き取りの際、どんな事に気をつけてもらわなければならないのかを知ってもらうのがRIFCR 研修です。米国ミネソタ州にあるCornerHouse(子どもの権利 擁護センター: Children's Advocacy Center: CAC の一つ)が開発したRIFCR はプロトコルになっているので、覚えやすく、使いやすいものです。是非ともこの機会に性虐待児の理解と対応を学習してみませんか。

～プログラム内容～

- * 子どもは性虐待をどのように経験するか
- * 虐待を打ち明けるプロセス
- * 子どもの性的発達
- * 日本の児童保護制度
- * RIFCR (リフカー)プロトコル



○日 時:平成26年8月29日(金)9時～18時、8月30日(土)9時～18時

研修期間1日です。同じ内容ですので、どちらかご都合の良い日をお選びください。

○会 場:横浜創英大学

○対 象:市区町村の要保護児童対策地域協議会関係者、小中学校の養護教諭
児童養護施設職員、児童相談所関係者、保健師、保育士、医師、看護師
その他子どもに関わる保健・福祉・医療機関関係者や学生など

○定 員:40名(1日の定員) ***先着順 定員に達し次第締め切ります。**

最終の締切日は7月31日とします。

○受講料:8000円 *当日現金でご持参ください。

○昼 食: 大学内、周辺に売店等はありませんので、各自ご持参ください。

○問い合わせ・申込方法:

希望参加日、氏名(フリガナ及びローマ字表記)、ご所属先名、TEL(研修会当日連絡可能な番号)をご記入の上、下記まで**Email**にて申込み下さい。別紙参加申込書に必要事項を記載し、Email添付で送付いただいても構いません。後日、受付のお知らせをご返信いたします。

横浜創英大学 : mshishido@soei.ac.jp (担当: 宍戸)

○主催: NPO 法人子どもの虐待防止ネット・にいがた、NPO法人MCサポートセンターみつくみえ
NPO法人子ども虐待防止みやぎの会、横浜創英大学小児看護学教室

後援: (社)子どもの虐待防止センター、NPO法人日本子どもの虐待防止民間ネットワーク